

IBM Emptoris Sourcing on Cloud

ご利用条件 (以下、「ToU」といいます。)は、この「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オファリング条件」(以下、「SaaS 特定オファリング条件」といいます。)、および以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」(以下、「一般条件」といいます。)という表題の文書で構成されています

(<http://www.ibm.com/software/sla/slabn.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。

両当事者間の完全な契約は、「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」、「IBM パスポート・アドバンテージ・エクスプレスのご契約条件」または「IBM SaaS 特定オファリングのご契約条件」(該当する方。以下、「本契約」といいます。)および「ToU」で構成されます。「一般条件」とこれらの「SaaS 特定オファリング条件」の間に相違がある場合には、「SaaS 特定オファリング条件」が「一般条件」に優先します。

お客様は、あらかじめ本「ToU」に同意する場合に限って、「IBM SaaS」を利用することができます。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。これらの「SaaS 特定オファリング条件」を提示された後で「同意する」ボタンをクリックすることにより、お客様は「一般条件」にも同意したものとみなされます。

お客様に代わって「ToU」に同意する場合は、お客様に「ToU」を遵守させる全権限を有していることを表明および保証するものとします。「ToU」に同意しない場合、またはお客様に「ToU」を遵守させる全権限を有していない場合は、いかなる方法でも、「IBM SaaS」を利用してはならず、「IBM SaaS」において提供される機能に参与することもできません。

第 1 章 – IBM 条件

1. 目的

本「ToU」は、以下の「IBM SaaS」オファリングに適用されます。

- IBM Emptoris Sourcing on Cloud
- IBM Emptoris Sourcing on Cloud Read Only
- IBM Emptoris Sourcing on Cloud for Non-Production Environment
- IBM Emptoris Sourcing on Cloud Advanced Add-On
- IBM Emptoris Sourcing on Cloud Burst Option for EchOSTM
- IBM Emptoris Sourcing on Cloud Event Monitoring

2. 課金単位

「IBM SaaS」は、以下の課金単位に従って販売されます。

- 「イベント」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「イベント」は、電子メール、電子メール・リスト、html コード、ドメインまたは IP アドレスを「IBM SaaS」が処理することにより作成された固有の報告書です。「ライセンス証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に使用される「イベント」の数をカバーするのに十分な使用許諾を取得する必要があります。
- 「許可ユーザー」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「許可ユーザー」とは、「IBM SaaS」へのアクセスを認められた特定の人を意味します。お客様は、お客様の「ライセンス証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に何らかの手段により直接的または間接的に (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを介して)「IBM SaaS」オファリングにアクセスする「許可ユーザー」ごとに、個別に専用の使用許諾を取得する必要があります。ある「許可ユーザー」のための資格は、その「許可ユーザー」に固有のものであり、共有することはできず、かつ、「許可ユーザー」の資格を別の人に永続的に移転する場合を除き、再度割り当てることができません。
- 「インスタンス」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、特定の構成の「IBM SaaS」へのアクセスを意味します。お客様の「ライセンス証書 (PoE)」または「取引

文書」に定める課金期間中にアクセスおよび使用することが可能な「IBM SaaS」の「インスタンス」ごとに十分な使用許諾を取得する必要があります。

3. 料金 & 課金

3.1 課金オプション

「IBM SaaS」オフリングに対する料金は、「取引文書」に記載されます。「IBM SaaS」サブスクリプション料金に対する課金オプションは、以下の通りです。

- a. 全額前払い
- b. 毎月払い(後払い)
- c. 毎四半期払い(前払い)
- d. 年払い(前払い)

選択した課金オプションは、「PoE」または「取引文書」に定める期間に対して有効です。請求サイクルに応じた支払額は、年間サブスクリプション料金および1年間の請求サイクル数を基本に計算されます。

3.2 1か月に満たない期間の料金

1か月に満たない期間の料金は、日割計算によりお客様に請求されます。「1か月に満たない期間の料金」は、IBMがお客様に対して「IBM SaaS」オフリングへのアクセスが可能になったことを通知した日から開始し、その月における残りの日数に基づき計算されます。

3.3 超過分の料金

「IBM SaaS」オフリングはIBM Emptoris Sourcing on Cloud Event Monitoringで使用された「イベント」数をモニターします。お客様の実際の使用が、お客様の「ライセンス証書(PoE)」または「取引文書」で指定されている「イベント」の許可された範囲を超える場合には、お客様は「PoE」または「取引文書」に定める超過率に従い、かかる超過分を請求されます。

3.4 オンデマンド

オンデマンド・オプションは、オンデマンド・オプションをお客様が使用できるようになった月に請求され、「取引文書」の定めに従って請求されるものとします。

4. アカウントの作成およびアクセス

「IBM SaaS ユーザー」がアカウント(以下、「アカウント」といいます。)を登録する場合、IBMは「IBM SaaS ユーザー」に対し、「アカウント」のIDおよびパスワードを付与します。お客様は、「IBM SaaS ユーザー」が各自の「アカウント」情報を管理し、最新の情報を保つよう適切な措置を講じる責任を負うものとします。

お客様は、「IBM SaaS ユーザー」が各自の「アカウント」のIDおよびパスワードを保護し、「IBM SaaS ユーザー・アカウント」にアクセスできる者またはお客様に代わり「IBM SaaS」オフリングを利用できる者を管理するよう適切な措置を講じる責任を負うものとします。

5. オンデマンド・サービス

5.1 IBM Emptoris Sourcing on Cloud Event Monitoring

IBM Emptoris Sourcing on Cloud Event Monitoringは、オンデマンド・ベースで取得することができ、所定の月の「イベント」の数に基づいて請求されます。

- a. サポート・スペシャリストが、システム内で構成されるすべてのイベント・タイプに関連する戦術的責任を管理します。
- b. 戦術的責任には、以下が含まれます。
 - (1) 上記に定義されたイベントの作成の支援
 - (2) Webベースのサプライヤー向けトレーニング(各イベント最大90分)
 - (3) イベント実行の支援

「イベント・モニタリング」に関する具体的な情報は、
http://public.dhe.ibm.com/software/commerce/emptoris/EMS_Process_Document.pdf でご覧いただけます。

6. 「サブスクリプション期間」の更新

6.1 「サブスクリプション期間」の自動更新

お客様の PoE が、サブスクリプションの更新について、自動更新と定めている場合、お客様は、有効期間満了日前までに書面による更新許可（例えば、注文書、注文レター、発注書）により、期間満了となる「IBM SaaS サブスクリプション期間」を「本契約」の条項に従って更新することができます。

IBM が有効期間満了日までにお客様から当該許可を受領していない場合、期間満了となる「IBM SaaS サブスクリプション期間」は、1 年間または元の期間と同じ期間のいずれかの期間で自動的に更新されます。ただし、IBM が場合により直接またはお客様のリセラー経由でお客様が更新を希望しない旨の通知を有効期間満了日まで書面で受領した場合はこの限りではありません。それ以外の場合は、お客様は当該更新料金を支払うことに同意するものとします。

6.2 請求の継続

お客様の PoE が、サブスクリプションの更新について、「サブスクリプション期間」の終了以降にも継続的に請求されると定めている場合、お客様は引き続き「IBM SaaS」に対するアクセス権を有するものとし、「IBM SaaS」の利用に対して継続的に請求が行われます。「IBM SaaS」の利用を中断し、継続支払い請求プロセスを停止するためには、お客様は、90 日前までに、IBM に「IBM SaaS」の取消しを要請する通知を書面で行わなければなりません。お客様の「IBM SaaS」へのアクセスの取消しにより、お客様には取消しが効力を生じる月内の未処理のアクセス料金が請求されます。

6.3 必要なお客様の更新

お客様の PoE が、サブスクリプションの更新について、終了すると定めている場合、「IBM SaaS」オフファリングは、初回の「サブスクリプション期間」の末日に更新されないものとします。お客様は、初回の「サブスクリプション期間」の終了後にも「IBM SaaS」の使用を継続するためには、「IBM SaaS」の新規のサブスクリプションを取得する必要があります。「IBM SaaS」の新規のサブスクリプションを取得する場合、IBM 営業担当員またはお客様のリセラーにお問い合わせ下さい。

7. テクニカル・サポート

「サブスクリプション期間」中、「IBM SaaS」オフファリングに対するテクニカル・サポートが提供されます。テクニカル・サポートは、「IBM SaaS」オフファリングに含まれ、個別のオフファリングとして取得することはできません。

「テクニカル・サポート」の情報は、以下の Web サイトで閲覧可能です。
<http://www.ibm.com/software/procurement-solutions/emptoris/support/>.

電子メールおよび電話によるサポートへのアクセスについても、テクニカル・サポートの Web サイトに記載されています。

8. IBM SaaS オファリングの追加条件

8.1 読み取り専用に関する制限

「IBM SaaS」オフファリングが「読み取り専用」に指定されている場合、お客様は、レポートの表示、監視、検索、実行、および招待されたイベントの記録に対する評価のみが許可されているものとします。

8.2 非生産稼働用に関する制限

「IBM SaaS」が「非生産稼働用」に指定されている場合、「IBM SaaS」オフファリングは、お客様の非生産稼働活動の一環としてのみ、使用することができます。非生産稼働活動には、テスト、性能調整、故障診断、ベンチマーク、ステージング、品質保証活動または公開されたアプリケーション・プログラミング・インターフェースを使用する社内使用の「IBM SaaS」オフファリングに対する追加もしくは拡張の開発が含まれますが、これらに限られません。お客様は、「IBM SaaS」オフファリングのいかなる部分も、実稼働に関する適切な使用権を取得せずに、その他の目的で利用することはできません。

8.3 累積的使用許諾が必要な場合

お客様は、「インスタンス」の使用許諾のほか、「IBM Emptoris Sourcing on Cloud」の「IBM SaaS ユーザー」の数をカバーするのに十分な「許可ユーザー」の使用許諾を取得する必要があります。

8.4 使用許諾が不要な場合

管理ユーザーは、「IBM SaaS」オフリングに含まれています。お客様は、「IBM SaaS」の管理ユーザーについて、「許可ユーザー」の使用許諾を取得する必要はありません。

管理ユーザーには、内外のユーザー、内外の組織、通貨表、システム・レベル・テンプレート、カテゴリ、データ・ソース、グループ、役割およびワークフローの作成が許可されています。さらに、管理ユーザーは、通知、システム・レベル構成、カテゴリおよびマスター・サプライヤー・レコードの管理も行うことができます。

外部ユーザー（お客様とかかわりのある外部の第三者と関連しているユーザー）に、「IBM SaaS」オフリングへのアクセスを提供することも可能です。お客様は、「IBM SaaS」オフリングの外部ユーザーについて、「許可ユーザー」の使用許諾を取得する必要はありません。ただし、お客様が「IBM SaaS」オフリングへのアクセスを許可した外部ユーザーの行為についての責任は、お客様にあるものとします。

8.5 第三者の Web サイトおよびサービス

お客様または「IBM SaaS ユーザー」が「コンテンツ」を第三者の Web サイト、または「IBM SaaS」オフリングにリンクされたその他のサービスもしくは「IBM SaaS」オフリングからアクセス可能なその他のサービスに送信する場合、お客様および「IBM ユーザー」は「コンテンツ」の当該送信を可能にするすべての同意を IBM に提供するものとします。ただし、かかる相互作用は、お客様と第三者の Web サイトまたはサービスの間でのみ行われるものとします。IBM は、かかる第三者のサイトまたはサービスに対するいかなる保証または表明もせず、いかなる責任も負いません。

8.6 EU 官報 (OJEU) 通知

ソーシング・システムがデータを Tenders Electronic Daily (TED) の Web サイトに送信する、OJEU 機能をお客様が利用する場合、お客様は、OJEU への申請および GAMMA テストの合格につき、責任を負うものとします。データの伝送は、お客様とその第三者の Web サイト間でのみ行うものとします。IBM は、かかる第三者の Web サイトもしくはサービスに関するいかなる保証または表明も行いません。IBM はまた、かかる第三者の Web サイトまたはサービスにつきいかなる責任も負いません。

IBM ご利用条件

第 2 章 – 各国固有の条件

以下の条件は、第 1 章で定める条項に代わり、または第 1 章で定める条項を変更するものとします。本章で変更のない限り第 1 章の条項は何ら変更なく、有効に存続するものとします。第 2 章の条件は、「ご利用条件」を変更するものであり、以下のとおり構成されます。

- 北米、中南米地域における変更
- アジア太平洋地域における変更、および
- ヨーロッパ、中東およびアフリカ諸国における変更

北米、中南米地域における変更

ベリーズ、コスタリカ、ドミニカ共和国、エルサルバドル、ハイチ、ホンジュラス、グアテマラ、ニカラグアおよびパナマ

6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period

The following replaces the paragraph that begins "IF IBM DOES NOT RECEIVE SUCH AUTHORIZATION BY THE EXPIRATION DATE":

IBM will renew, for an additional payment, the expiring IBM SaaS Subscription Period for a one year term at the same price and billing frequency, if IBM or Customer's reseller receives (1) Customer's order to renew (e.g., order form, order letter, purchase order) prior to the expiration of the current Subscription Period or (2) Customer's payment within 30 days of Customer's receipt of the IBM SaaS invoice for the next term.

アルゼンチン、ブラジル、チリ、コロンビア、エクアドル、メキシコ、ペルー、ウルグアイ、ベネズエラ

6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period

Does not apply for Public Bodies who are subject to the applicable Public Sector Procurement Legislation.

ブラジル

6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period

The following is added after the second paragraph:

The transaction document will describe the process of the written communication to Customer containing the applicable price and other information for the renewal period.

アメリカ合衆国

6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period

The following sentence is added at the end of the paragraph that begins "IF IBM DOES NOT RECEIVE SUCH AUTHORIZATION BY THE EXPIRATION DATE" in 6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period:

CUSTOMER MAY TERMINATE THE IBM SaaS AT ANY TIME AFTER THE END OF THE INITIAL SUBSCRIPTION PERIOD ON ONE MONTH'S WRITTEN NOTICE, EITHER DIRECTLY TO IBM OR THROUGH CUSTOMER'S IBM RESELLER, AS APPLICABLE, IF IBM HAS NOT RECEIVED CUSTOMER'S WRITTEN AUTHORIZATION (e.g., order form, order letter, purchase order) TO RENEW CUSTOMER'S EXPIRING IBM SaaS SUBSCRIPTION PERIOD. IN SUCH EVENT, CUSTOMER MAY OBTAIN A PRORATED REFUND.

アジア太平洋地域における変更

バングラデシュ、ブータンおよびネパール

6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period

The following replaces the paragraph that begins "IF IBM DOES NOT RECEIVE SUCH AUTHORIZATION BY THE EXPIRATION DATE" in 6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period:

IBM will renew, for an additional payment, the expiring IBM SaaS Subscription Period for a one year term at the same price and billing frequency, if IBM or Customer's reseller receives (1) Customer's order to renew (e.g., order form, order letter, purchase order) prior to the expiration of the current Subscription Period or (2) Customer's payment within 30 days of Customer's receipt of the IBM SaaS invoice for the next term.

ヨーロッパ、中東、およびアフリカ (EMEA) 諸国における変更

バーレーン、クウェート、オマーン、カタール、サウジアラビアおよびアラブ首長国連邦

6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period

The following replaces the paragraph that begins "IF IBM DOES NOT RECEIVE SUCH AUTHORIZATION BY THE EXPIRATION DATE" in 6.1 Automatic Renewal of a Subscription Period:

IBM will renew, for an additional payment, the expiring IBM SaaS Subscription Period for a one year term at the same price and billing frequency, if IBM or Customer's reseller receives (1) Customer's order to renew (e.g., order form, order letter, purchase order) prior to the expiration of the current Subscription Period or (2) Customer's payment within 30 days of Customer's receipt of the IBM SaaS invoice for the next term.

別紙 A

IBM Emptoris Sourcing on Cloud は、お客様が各種ソーシング・イベントを管理することができるシステムです。ソーシング・イベントには、Request for Information (RFI)、Request for Quotes (RFQ)、Request for proposals (RFP)、買い手向け「アンケート」、「リバーズ・イングリッシュ・オークション」および「フォワード・オークション」が含まれます。このシステムにより、お客様はサプライヤーが提出する入札書および応札書の作成、実行、監視、レポート (既定のレポートを使用します。) および契約受注を行うことができます。

1. IBM Emptoris Sourcing on Cloud

「IBM SaaS」オファリングは、以下の機能をサポートします。

- Request for Information (RFI)、Request for Quotes (RFQ)、Request for proposals (RFP)、買い手向け「アンケート」、「リバーズ・イングリッシュ・オークション」および「フォワード・オークション」を作成し、実行する機能。
- 上記のイベント・タイプのテンプレートを作成する機能。
- イベント作成を補助するスマート・データ・フレームワークおよびライブラリー関数の利用。
- お客様がイベントのデータについて報告することができる標準レポート一式。
- 1つの買い手組織をセットアップする機能。

2. IBM Emptoris Sourcing on Cloud Advanced Add-on

2.1 ソーシング・デスクトップ・インテリジェンス (SDI)

この「IBM SaaS」機能は、多数の分析的なタスクを実行するために、入札データをエクスポートし、Microsoft Excel の高度な機能にアクセスします。

2.2 シナリオ分析

この「IBM SaaS」機能により、「IBM SaaS ユーザー」は、事前構築されたソーシング最適化機能で、お客様の固有のソーシング要件およびビジネス上の優先事項を満たす制約を作成することができます。

2.3 最適化オークション

この「IBM SaaS」機能は、買い手がイベント全体に対して最適化を実行することができるように買い手が制約を作成できるようにし、オークションにおいてコストがサプライヤーのランク付けの唯一の要因とはならないようにします。

2.4 調整可能な入札

この「IBM SaaS」機能により、一括入札、事業量入札および大口取引割引を行うことができます。

2.5 サプライヤー決定サポートおよび共同作業

この「IBM SaaS」機能は、サプライヤーの入札に対するフィードバックを提供し、サプライヤーが革新的な解決策の提供を行い、自らの競争の優位性を強調し、入札を最適化することができるようにします。

2.6 一重封筒および二重封筒による入札

「RFP」を、一重封筒または二重封筒の構造として構成することができます。

2.7 OJEU 通知 (入札通知を EU の Web サイトに送信する)

「IBM SaaS」オファリングは、以下のフォーム (英語のみ) により、通知を「TED (Tenders Electronic Daily)」に公開する機能を提供します。

- a. 事前情報通知フォーム

- b. 契約通知フォーム
- c. 契約発注通知フォーム

3. IBM Emptoris Sourcing on Cloud Burst Option for EchOSTM

この「IBM SaaS」オファリングは、標準のサーバー構成を超えるキャパシティーの必要量を、構成に追加サーバーを追加することにより増強する機能です。

4. IBM Emptoris Sourcing on Cloud Event Monitoring

この「IBM SaaS」オファリングはオンデマンド・サービスで、お客様との調整を通じて、イベントの実行およびモニタリングのほか、イベントのライフサイクル期間にわたるサプライヤーのトレーニングおよびサプライヤーに対する支援などが可能です。